

講義・演習概要（シラバス）

第1部課程第120期（平成25年4月9日～平成25年9月4日）

課 目 名	人口減少・少子化時代の子育て支援施策の現状と課題
時 限 数	2 時限
担 当 講 師	氏名 藤原 朋子 国立社会保障・人口問題研究所企画部長 <プロフィール> 平成元年 東京大学法学部卒業 同上 厚生省入省 平成10年～13年 宮城県保健福祉部健康対策課長 平成13年～食品保健部、雇用均等・児童家庭局、大臣官房会計課等で課長補佐 平成20年～老健局総務課企画官 平成22年～内閣府少子化対策担当参事官
ね ら い	人口減少・少子・高齢化の状況（全国及び地域別）と少子化の社会経済的要因について概説し、これまでの国の少子化対策（子育て支援策）を整理・解説のうえ、昨年成立した「子ども・子育て支援3法」に基づく新制度の狙いと施行に向けて地方自治体に期待される役割について、理解を深める。
講 義 概 要	○人口減少・少子・高齢化の状況と将来推計（全国・地域、諸外国との比較） ○少子化の要因 ○社会保障・税一体改革の背景 ○これまでの少子化対策の概要 ○子ども・子育て支援新制度の狙いと概要 ○地方自治体に期待される役割
受講上の注意	なし
使 用 教 材	講義レジュメを作成し、配布。
効 果 測 定	なし（簡単なアンケートにお答えいただくことを考えています。）
そ の 他 (他の課目との関連)	なし

講義・演習概要（シラバス）【例】

第1部課程第120期（平成25年4月9日～平成25年9月4日）

課 目 名	地方公務員制度
時 限 数	8 時限
担 当 講 師	○○大学○○学部 教授 ○○ ○○ <プロフィール> 平成○年○月～ ○○大学卒業 平成○年○月～ ○○省入省 平成○年○月～ ○○市役所○○課長 平成○年○月～ ○○大学○○学部教授に就任
ね ら い	地方公共団体を取り巻く環境の変化に伴い、地方公務員制度のあり方に大きな関心が寄せられている。本講義では、分権時代を担う自治体職員にとって、自らの身分及び職務に関する根本基準を定めた地方公務員制度について、体系的に理解することをねらいとする。
講 義 概 要	基本法である地方公務員法を中心に、地方公務員に関連する各種法制度、労働関係法制、さらに国家公務員制度との関係について概観していく。過去の重要な判例や、公務員制度改革にかかる最近の動きにも触れながら、初心者にも分かりやすく解説する。 各回それぞれ2時限とし、講義内容の項目は以下のとおりである。 ■第1回：地方公務員制度の法体系、地方公務員の意義と分類、人事機関、職員に適用される基準の通則、任用 ■第2回：勤務条件、分限 ■第3回：懲戒、服務、人材育成と人事管理・定員管理、福祉及び利益の保護 ■第4回：職員の労働基本権、地方公務員行政関係訴訟、地方公務員の特例と他の法律の適用除外、地方公務員制度改革の動向
受講上の注意	・事前に e-ラーニングで該当項目を予習しておくことが望ましい。 ・また、講義への集中力を高めるため、指名をして発言を求めることがある。
使 用 教 材	・講義レジュメ（その他、参考資料配付予定） ・地方公務員制度講義資料 ・坂弘二 著『地方公務員制度 第七次改定版』（学陽書房）
効 果 測 定	なし
そ の 他 (他の課目との関連)	なし